

慶應義塾大学 総合政策学部、環境情報学部、政策・メディア研究科
日本語教員（有期）募集

総合政策学部、環境情報学部、政策・メディア研究科では、日本語教育を担当する教員（有期）を募集いたします。

募集要項

1. 機関名・部署名 慶應義塾大学総合政策学部
2. 所在地 神奈川県藤沢市遠藤 5322
3. 職種 教員（有期）（職位は年齢・業績により決定）
4. 待遇 給与は慶應義塾の規程に基づき、年齢・学歴・職歴等により決定
社会保険加入、通勤交通費補助、赴任時旅費補助（※支給には諸条件有）
5. 任期 単年度契約、最長3年まで更新可能。
6. 勤務形態 常勤
7. 人員 1名
8. 研究分野 日本語教育学、応用言語学等
9. 担当科目 学部・大学院の日本語科目および学部研究会等
10. その他の業務内容 日本語教育にかかわる業務全般、学部業務にかかわる諸会議出席
11. 応募資格
 1. 湘南藤沢キャンパス（SFC）の教育・研究理念に共感する。
 2. 日本語教育またはその関連分野における修士または博士の学位を有する。また、日本語教育の実践および研究において優れた業績を有する。
 3. 大学等の高等教育機関における日本語教育の経験を有し、日本語教育の実践と研究指導への情熱と高い見識を有する。
 4. SFC 日本語科目全体の構成企画を提案し、実践して、発信することができる。そして、それらを統括する日本語研究室の運営を行うことができる。また、それらを十全に行うための高い日本語力を有する。
 5. 初級から上級までの幅広いレベルの日本語授業を担当できる。それらの授業をオンキャンパス・オンライン問わず担当でき、クラスプレイスメントを含めて新たな運用形態の可能性を追求する意欲がある。
 6. 授業、ガイダンス、留学生対応などを担当するのに十分な英語力を有する。また、長期海外滞在経験もしくは多文化・異文化適応に関する知識を有し、学生の目線に立った対応ができる。
 7. 学内外および海外との交流やコラボレーションに積極的にとり

くむ意欲がある。

8. 着任後、日本に在住し SFC に通勤できる。

12. 〆切 2021年1月5日(火) 23:59

13. 採用時期 2021年 4月

14. 応募書類 以下の書類一式を WEB エントリーシステムより電子媒体で提出。
(※書類は A4 判指定) 書類 1~4 については全て PDF 形式指定とする。

1. 履歴書(様式自由。本人写真添付のこと)。連絡先(メールアドレス、電話番号、現住所)を明記のこと。外国語能力試験(母語以外の言語能力)の情報がある場合は記載し、その成績を証明できる書類も提出のこと。
2. 業績一覧表(発表論文、書籍、口頭発表、担当講義等)。日本語教育経験については詳細(対象者や使用教材等)を記載のこと。
3. 主要著作物または制作物の写し(3~5点)
4. これまでの研究と教育内容の紹介、今後の研究と教育に関する展望、SFC への貢献の構想をまとめた志望理由書(A4判2~3枚程度)。
5. 2名の推薦者による推薦(WEB エントリーシステムより推薦者情報を登録、指定の URL より推薦文を入力)

なお、提出書類は返却しない。

教員公募 WEB エントリーシステム

<https://vu5.sfc.keio.ac.jp/as/apply.php>

15. 選抜プロセス及び採否の決定 書類審査、第一次面接(模擬授業を含み、2021年1月23日(土)に実施予定)、第二次面接を経て採否の決定を行う。ただし、選考過程における採用決定に関する情報は非公開とする。なお採否は選考過程終了後、応募者各位に E-mail で通知する。

16. 問い合わせ先 (E-Mail) jijinji-fro@sfc.keio.ac.jp

17. SFC に関する情報 <http://www.sfc.keio.ac.jp/>

2020年11月
慶應義塾大学
総合政策学部長
環境情報学部長
政策・メディア研究科委員長